

各 位

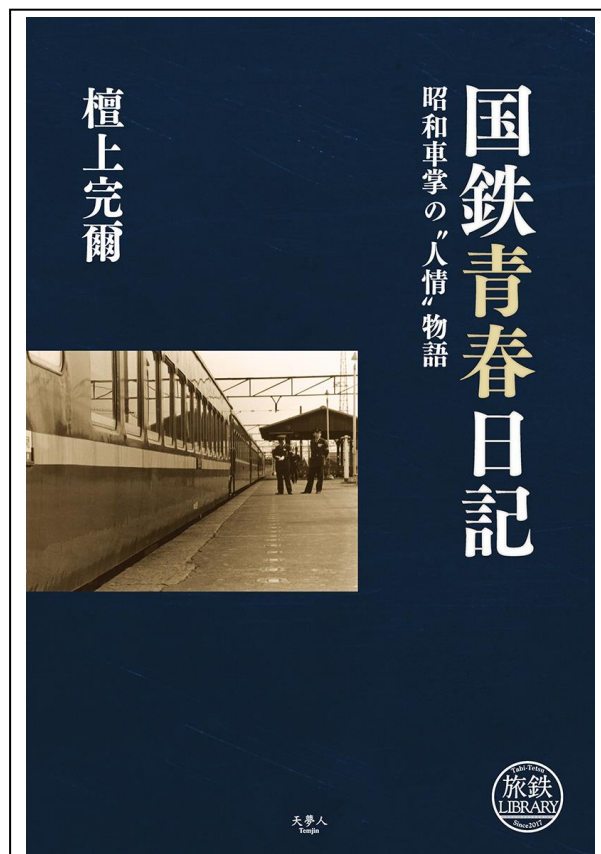
2017年9月15日

株式会社天夢人

<http://temjin-g.com/>

『旅と鉄道』が送る、鉄道の読み物「旅鉄 LIBRARY」の刊行がスタート
第一弾は、国鉄車掌出身、檀上完爾氏の『国鉄青春日記』

インプレスグループで鉄道・旅・歴史などの出版事業を手掛ける株式会社天夢人（本社：東京都港区、代表取締役社長：唐島夏生）は、2017年9月15日に『国鉄青春日記 昭和車掌の“人情”物語』を刊行しました。



雑誌『旅と鉄道』に2012年1月号～2013年11月号まで、2年間にわたって掲載された、檀上完爾氏（2016年逝去）が自身の国鉄人生をまとめた「私の国鉄青春日記」を完全掲載。著者が国鉄に勤めはじめた17歳、東北本線水沢駅から始まり、踏切警手見習いから、普通列車車掌、優等列車車掌、広報課へと歩んだ26年間の、温かな人情物語としてつづられています。そのほか運行中の特急列車車中で起こったエピソードを描いた「特急車掌の物語」、ブルートレインブームの時代のできごとをまとめた「ブルートレイン黄金時代」など、古き懐かしき人情あふれる昭和の国鉄物語が、臨場感あるいきいきとしたタッチで書かれ、昭和を生きた鉄道マンたちのドラマがよみがえる1冊です。

【第一章 私の国鉄青春日記】

- ・17歳、初めての国鉄勤務は水沢駅だった
- ・踏切警手40年、人生のほろ苦さを知る
- ・新前車掌、“泣きマル”に救われる
- ・女性客を守った、勇気ある戦後の女性車掌
- ・山田線の夜行貨物列車、ある深夜のできごと
- ・第二の故郷、東北。温かな人情に惚れる
- ・脱線事故と殉職機関士の両親の思いやり
- ・武田信玄に心酔した中央線名物“信玄車掌”
- ・湘南電車に乗務。毎日が楽しかった
- ・荷物室で、リキドウザンとにらみ合う!?
- ・普通車掌から荷物専務車掌になる。
- ・ふるさと三鷹で起きた二大事件
- ・はじめて投稿したのは、水沢駅の思い出だった
- ・沼津行きの列車内で女の子が倒れた
- ・こっそり2等車に乗っていた名横綱栃錦
- ・夫婦そろって汽車乗り家業。「こんにちは」「さようなら」が小説に
- ・15年間の現場勤務から広報課へ転勤
- ・乗客の安全確保の命をかけた職員がいた
- ・東鉄ニュースにお色気コラムを作ろう

など全24編の物語を掲載。

2017年9月15日発売

定価1500円（税込）

四六判 176頁

発行：天夢人 発売：山と溪谷社

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<http://amzn.to/2wXDkq5>

◎旅と鉄道の最新情報はこちらからも発信中

『旅と鉄道』公式Facebook <https://www.facebook.com/tabitotetsudo/>

『旅と鉄道』公式Twitter @tabitetsu_web

【株式会社天夢人】<http://temjin-g.com/>

2007年設立。現在『旅と鉄道』（発売：山と溪谷社）と『SINRA』（発売：新潮社）の2誌を発行しています。歴史や民俗、鉄道や文化遺産、食文化や音楽などを見聞き、伝える雑誌や書籍を発行・編集し、豊かな人生をおくるための生活情報を発信していきます。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>



株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ＋サービスを提供するメディア事業を展開しています。2017年4月1日に創設25周年を迎えました。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 『旅と鉄道』担当 真柄

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: magara@temjin-g.com

URL: <http://www.tabitetsu.jp/magazine/>